



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



令和8年度 事業計画・収支予算 (社会福祉施設特別会計)

1. 令和8年度事業計画概況

令和8年度入所見込延べ人数

※各施設の実際の入所者数から稼働率見込を設定し算出

児童福祉施設(15施設)

乳児院(8施設): 81,760人

保育所(3施設): 82,893人

児童養護施設(1施設): 14,600人

医療型障害児入所施設(3施設): 80,665人

複合型施設(1施設)

特別養護老人ホーム: 39,420人

認知症高齢者グループホーム: 6,570人

障害者支援施設: 3,650人

介護老人保健施設: 33,945人

老人福祉施設(8施設)

特別養護老人ホーム: 274,480人

障害者福祉施設(1施設)

障害者支援施設: 18,250人

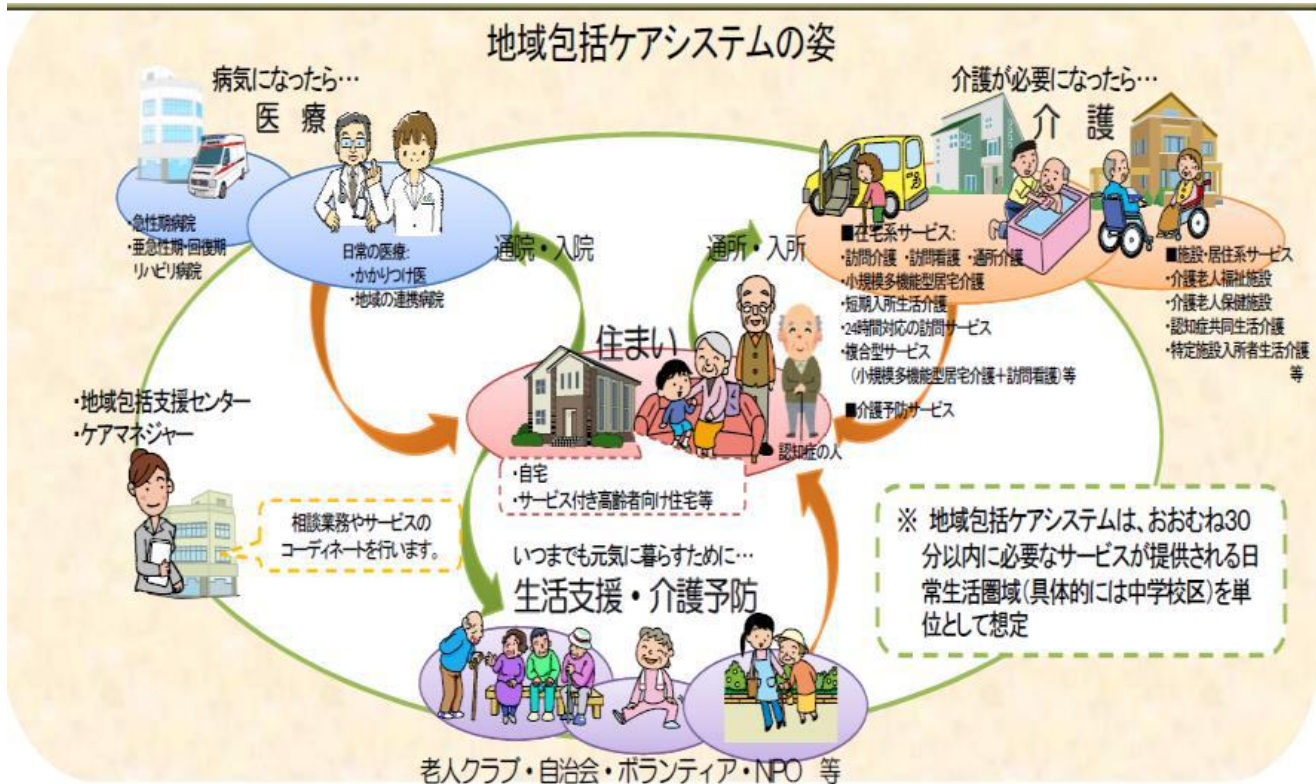
(上記の入所型施設以外に「北海道支部点字図書センター」「千葉県支部義肢製作所」を運営していること)

■神奈川県ライトセンター(視覚障害者情報提供施設)

神奈川県指定管理者制度の費用制限のもと、利用者の要望に応える事業の継続に必要な人員の確保・育成が困難であることなどから、令和8年3月31日をもって受託廃止(他団体へ運営移行)

2. 社会福祉事業を取り巻く社会課題

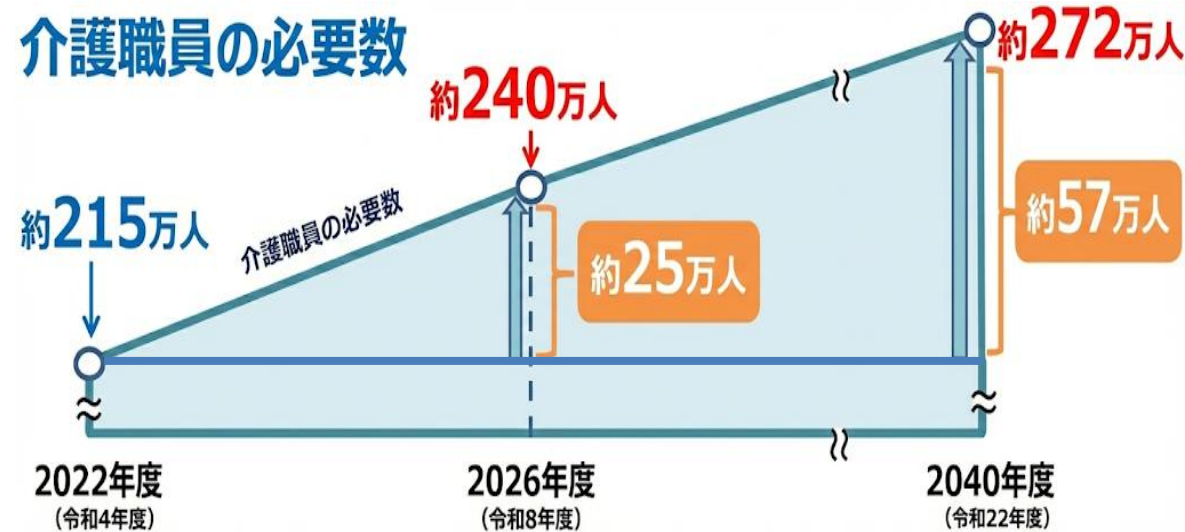
社会福祉ニーズの多様化・複雑化



出典：厚生労働省
https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/chiiki-houkatsu/dl/link1-4.pdf

施設の特徴を生かした地域づくりへの参画
 → 地域貢献活動の推進

慢性的な福祉人材の不足



出典：厚生労働省
 「第9期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数について(令和6年7月12日)」

少子高齢社会の進展に伴う介護職員ほか福祉人材不足への対応
 → 業務効率化の推進

3. 令和8年度の主な取り組み(重点事項)

地域貢献活動と業務効率化の推進



施設内で地域の野菜やお菓子を販売する
マーケットを開催(総合福祉センター)※



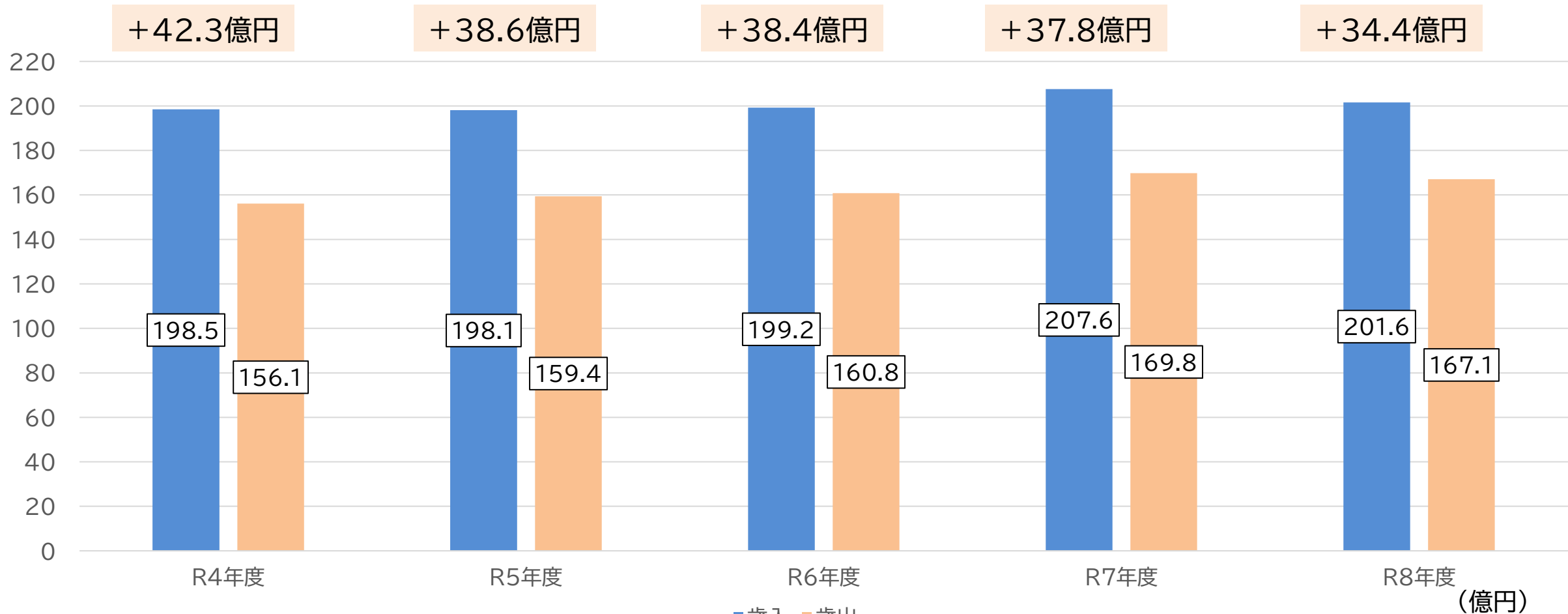
介護ロボットの活用
(ひのみね医療療育センター附属支援施設)

※ 日本赤十字社地域包括ケア推進の社会福祉施設における実践例

4. 歳入歳出予算概要(社会福祉施設特別会計)

(1) 当初予算の推移

…収支差額

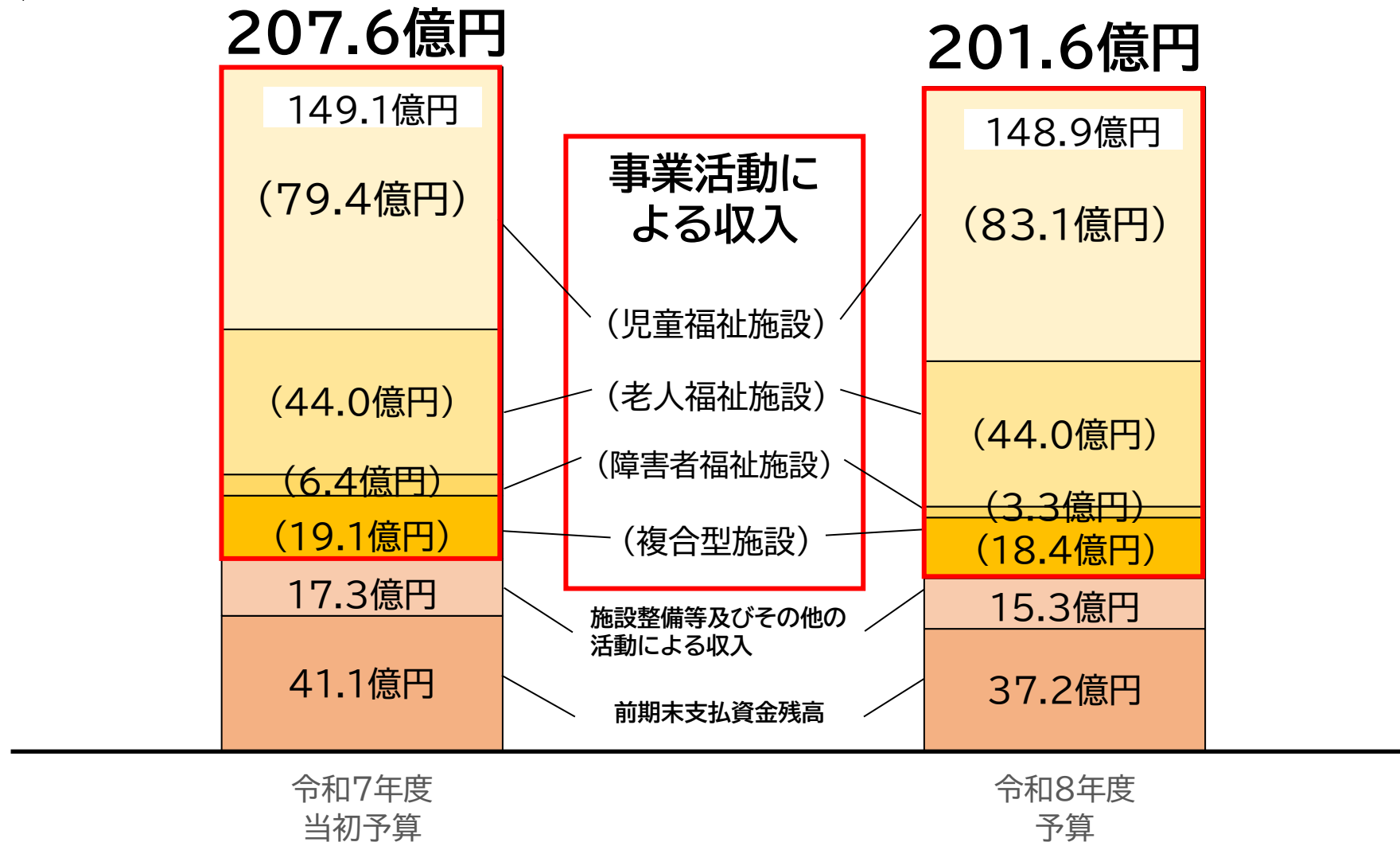


※ 歳入予算には、前期末支払資金残高を含む

※ 金額は、それぞれ0.1億円未満を切捨てて表示しているため、収支差額が一致しない場合がある

※金額は、それぞれ0.1億円未満を切捨てて表示しているため、合計が一致しない場合がある

(2)歳入



※金額は、それぞれ0.1億円未満を切捨てて表示しているため、合計及び収支差額が一致しない場合がある

(3) 歳出

